

## 2021年度入学者選抜について（予告）【第3報】

佛 教 大 学

本学における「2021年度入学者選抜」につきましては、下記のとおりといたします。  
なお、詳細につきましては改めて公表いたします。

### 記

#### ①「推薦入試」（学校推薦型選抜）について

公募制の学校推薦型選抜（現行：公募制推薦入試）は、現行の「2科目型」の選抜方法を踏襲します。また判定方法についても現行の通り、「2科目型選抜の得点のみ」で判定する方法と、「2科目型選抜の得点と高等学校の学習成績の状況（現行の評定平均値）を点数化したものの合計」で判定する2種類の判定方法を利用します。なお、その他の学校推薦型選抜については、種別、選抜方法、定員等の見直しも含めて検討します。

#### ②「一般入試」（一般選抜）について

一般選抜（2月実施）では、現行の「3科目型選抜」の選抜方法を踏襲しますが、新たに「高得点科目重視方式」を導入します。また、現行の「一般入試A日程」で設定している「配点パターン選択」および「センター試験併用型」は廃止します。一般選抜（3月実施）については、現行の「2科目型選抜」の選抜方法を踏襲し、「センター試験併用型」は「共通テスト併用型」として実施します。

#### ③「大学入学共通テスト」を利用する入試（現行の「大学入試センター試験利用入試」）について

現行の「大学入試センター試験利用入試」での判定方法を踏襲し、「大学入学共通テスト利用入試」として実施します。なお、「大学入学共通テスト」で出題される「国語」については、成績提供の関係上、一括して「国語」として利用する予定である旨を公表しておりましたが、特定の分野（「近代以降の文章」「古文」「漢文」）ごとの成績も提供されることとなったため、「漢文」を除き、「近代以降の文章」「古文」を利用します。

また、記述式問題の取扱いについては、「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」については得点をそのまま利用します。ただし、「国語」の段階別評価については利用しません。

④「英語の資格・検定試験」の利用について

英語の資格・検定試験の利用については、「大学入学共通テスト利用入試」において以下のとおり利用します。

1. 換算型の「みなし得点方式」とします
2. 利用する外部試験は以下のとおりとします
  - ・ 実用英語技能検定
  - ・ GTEC
  - ・ IELTS
  - ・ TEAP
  - ・ TEAP CBT
  - ・ TOEFL iBT
  - ・ ケンブリッジ英語検定
3. 大学受験年度以前に取得したのもも利用可とします
4. 一部の学科においては、総合型選抜の出願資格にも利用します

⑤「AO選抜」（総合型選抜）について

現行の「AO選抜」を自己推薦による総合型選抜に改め、全学科で特色のある選抜を実施します。なお、試験時期、出願資格・書類、選抜方法等については引き続き検討します。

⑥「JAPAN e-Portfolio」について

2021年度入試の「一般入試」「公募制推薦入試」では、JAPAN e-Portfolio は利用しません。他の推薦入試の一部については、引き続き利用することを検討します。

※今後も入試（選抜）名称や選抜方法の見直し等により変更が生じる場合があります。決定事項については順次公表いたします。なお選抜方法の詳細については2020年度に発行する「入学試験要項」等で必ずご確認ください。

以 上